

丸井グループ AI ポリシー

丸井グループは、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会を共に創る」ことをミッションに掲げています。このミッションの実現に向けて、私たちはビジョン 2050 を宣言し、「インパクト」と「利益」を両立するビジネスを推進しています。社会課題の解決と企業価値の向上という二項対立を乗り越え、イノベーションを創出していくうえで、私たちは AI を重要な技術ととらえており、今後も積極的に活用してまいります。しかしその一方で、AI 利用が孕む倫理上の懸念や、安全性についても十分に配慮する必要があると認識しています。この認識のもと、適切なガバナンス体制を構築し、責任ある AI 活用を推進するための指針として「丸井グループ AI ポリシー」を策定し、公表します。

1. 人間中心

私たちは、ミッション・ビジョンの実現に向け、AI を人間の能力を拡張し、さまざまな意思決定を支援するためのツールとして活用します。しかし、AI はその特性上、偽情報、誤情報を出力することがあります。私たちはその特性を十分に理解したうえで、必要な対策を講じます。

2. 安全性

AI の活用においては、個人の生命・身体・財産等に配慮したうえで適正に利用し、学習等に用いるデータについても正確性、安全性の確保と法の遵守に努めます。そのために必要な AI モデルの更新についても、合理的な範囲で適切に実施してまいります。

3. 公平性

当社の行動規範・人権方針に則り、あらゆる人権を尊重し、公平かつ公正な業務遂行に努めます。特に、AI の出力結果が公平性を欠くことがないよう、適切なタイミングで人間の判断を介在させるなど、潜在的なバイアスに留意し、利用します。

4. プライバシー保護

AI 技術の利活用にあたって収集・活用するデータが、個人・団体の権利や利益に及ぼす影響を認識し、データが適切な環境下で取り扱われるよう、プライバシーの保護に努めます。個人情報の取り扱いに際しては、当社のプライバシーポリシーと関連法令を遵守し、適切に管理・運用します。

5. セキュリティ確保

AI を利用したシステム・サービスの利用・提供にあたっては、その機密性・完全性・可用性を維持するために、最新動向に留意し、その時点で合理的な対策を講じます。また、当社の情報セキュリティ方針に則ったマネジメントシステムにより、安定的な事業活動の継続に努めます。

6. 透明性・アカウンタビリティ

AI を活用するにあたり、ステークホルダーに対して必要な説明責任を果たせるよう情報提供をおこなうとともに、誠実かつ適切なコミュニケーションに努めます。万一、AI による重大な事故や人権侵害が起こった際には、速やかに情報を開示します。

7. 教育・リテラシー

AI を利用する可能性のあるすべての社員に向け、十分なリテラシーを確保できるよう、教育機会の提供に努めます。また、日々進化する AI についての情報発信も積極的におこないます。

今後も発展を続ける AI 技術や、それにとまなう社会の変化をとらえ、本ポリシーは適切な内容に見直してまいります。

2025 年 8 月制定
株式会社丸井グループ
代表取締役社長 代表執行役員
青井 浩